

- 一、神は全人類の父である。
- 二、人類はみな同胞である。
- 三、霊界と地上との間に霊交があり、人類は天使の支配を受ける。
- 四、人間の靈魂は死後も存続する。
- 五、人間は自分の行為に自分が責任を取らねばならない。
- 六、地上で行ったことは、死後、善悪それぞれに報賞と罰とが与えられる。
- 七、いかなる靈魂も永遠に進化する。

○ スピリチュアリズムは科学である。なぜなら霊界から演出する心霊現象や超能力を科学的に分類し分析しているからである。

○ スピリチュアリズムは哲学である。なぜなら顕幽両界の自然法則を考究し、それを現在までの観察事実を照らして哲学的理論を導き出すからである。また過去の観察事実やそれに基づく理論も、理性的に納得がいき現代の心霊科学によって裏づけられたものであれば、これを受け入れるにやぶさかではない。

○ スピリチュアリズムは宗教である。なぜなら宇宙の物的・道徳的・靈的法則を理解し、それに忠実たらんと努力することからである。それは即ち神の御心に忠実たらんとすることにほかならない。